

議件（1）所管事務調査の申し出について

委員長：（高橋政悦）総務文教常任委員会を開催する。定例会中であるが急遽、総務文教常任委員会を開催することとなったのでよろしく願います。議件について、所管事務調査の申し出ということで、前回申し入れた「防災マップの取り組みについて」は、今回の台風災害を受けて、そのまま報告することにはならないという判断から継続審査にさせていただいた。そこで、12月定例会までの所管事務調査について、「防災マップの取り組みについて」は継続調査として行うが、他に調査したい事項があれば、今回出していただきたい。10月4日までに決定しなければならないので、急遽委員会を開催させていただいた。今回の災害はかなり大きな災害だということは皆さんご承知のことと思うが、これに関わって、防災マップについて調査するとなると、かなりのボリュームになると思う。これ以外のものとなるとちょっと厳しいものがあると感じているが皆さんはいかがか。

北村委員：防災マップ関連と言っても、今回の一般質問で出ていたが、地下水の関係がある。現状的に言うと、町のお肉屋さんや建設屋さんが地下水を提供した経緯を踏まえると、町内で災害時に利用できる場所はどこにあるかぐらいは調べてもいいのかなど。それを災害マップに載せることは意義があるのではないかと思った。

中島委員：内容的なものは継続調査で協議すればよい。今委員長が言ったのは新たな項目の所管事務調査があればという話だったと思う。北村委員の言った今回の災害を受けて、防災マップについての意見や考え方については多々、今までにない知恵を災害によって与えられたと思っている。今これを町側に今後のことについて聞いても無理だと思っている。今そんな対応をしている場合ではなく被災を受けた対応が先決である。ただ、12月までの間、この1点で、私はかなりの時間を必要とするのかなと思う。場合によっては現地なり、町の中で行われたことも含めて調査可能だと思っているので、この1点で十分だと思う。

委員長：中島委員から、このことについて深く調査することで、時間的にはいっぱいだという意見があったがいかがか。

木村委員：私もそう思う。教訓にしなければならない部分が非常にたくさんあるのではと思う。そういう面から考えると、この問題である程度広範囲で調査を行ったらどうかと思う。

口田委員：皆さんの意見に同感。他にいろいろあるかもしれないが、今回はこれを主に進めた方がよいと思う。

鈴木委員：基本的にその考えでいいと思うが、今回の災害があまりにも大きすぎておそらく12月までにはまとめることができないくらいのボリュームかと思う。そうであれば絞らなければならない部分も出てくるのかなという気がしている。これは話し合いの中でやらないと、整理がつかないと思う。

委員長：今回の所管事務調査は12月の定例会で終了となる。それまでに、すべての項目を網羅することはできないと思うが、そのような調査を進めていきたいと思う。防災マップの取り組みを表題にしているが、それに関わる今後のもっていき方を調べていくということでよいか。

（よろしいの声あり）

委員長：所管事務調査の申し出事項については、継続調査である「防災マップの取り組み

について」と、「その他所管に関する事項について」とすることでよいか。
(よろしいの声あり)
委員長：所管事務調査の申し出については終了する。

(2) その他

委員長：議員の皆さんから、その他について何かあるか。
(なしの声あり)

委員長：休憩する。

【休憩 12:35】

【再開 12:36】

委員長：再開する。お昼休みの貴重な時間後協力いただきありがとうございます。総務文教常任委員会を終了する。